

管理帳簿日報・月報(抜粋)

4月の業務開始までに、該当するフォーマットをダウンロードし、保存してください。
選別事業者については、パターンが3つあるため、自社の形態にあったものを選択してください。

<初期設定シート>

	A	B	C
1			
2	ここに入力することで、すべてのシートに表示されます		
3	ジョイントグループ名		
4	事業者名		
5	工場名		
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12	<注意事項>		
13	・この日報月報は、一事業者、工場一つの方に作成されています。		
14			
15	・複数の工場もしくはジョイントグループを複数お持ちの方はファイルをコピーして別の名前保管してください。		
16			
17	・日報を正しく入力することで、月報には自動的に数値が入力されますので月報シートに新たに		
18	数値をご入力いただく必要はありません。		
19			
20	・協会へ報告の際には、このファイルのシートを削除することなくアップロードしてください。		
21			
22	・複数工場もしくはジョイントグループを複数お持ちの方は、それぞれのファイルをアップロードしてください。		
23	REINSで、ファイルのアップロードは3つまで可能です。3つ以上場合は、圧縮してください。		
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			

ここに入力する事ですべてのシートに表示されます。

このシートに基本情報を入力をします。どのシートも削除することなく、ブック全体で保存してください。

管理帳簿日報(平成27年度分)
〔選別1〕 一般用

平成27年 4月

ジョイントグループ名:	●●第一グループ
事業者名:	●●株式会社
再生処理施設(工場)名:	本社工場

※市町村がスケールを持っていない場合は、貴社工場スケール計量値を記入

日	引取先 (市町村名)	※引取量 (市町村ス ケール計量 値)	①引取量 (貴社工場 スケール計 量値)	②選別実施 量 (④+⑤+⑥)	③選別残 量 (③+①-②)	④異物				製紙原料				固形燃料化原料			選別作業(注4)			
						再資源化量 (注1)		産廃処理 対象量		販売		販売		引渡し		製紙原料出荷に 対応する販売量 (製紙会社スケ ール計量値)(注3)	作業 人員	作業 時間	作業量(kg/ 人/時間)	
						再資源化量	産廃処理 対象量	処分量	処分残	⑤製紙原料 選別量	出荷量(貴社 工場スケール 計量値)(注2)	出荷残	販売先	⑥固形燃料 化原料 選別量	引渡先					引渡残
前月繰越																				
1日				0	0				0											#DIV/0!
2日				0	0				0											#DIV/0!
3日				0	0				0											#DIV/0!
4日				0	0				0											#DIV/0!
26日				0	0				0											∕/0!
27日				0	0				0											∕/0!
28日				0	0				0											#DIV/0!
29日				0	0				0											#DIV/0!
30日				0	0				0											#DIV/0!
合計				0	0				0											0
						異物混入比率(④/②) #DIV/0!				製紙原料比率(⑤/②) #DIV/0!				固形燃料化原料比率(⑥/②) #DIV/0!			↑ REINS入力値			

この数値が、REINS引取実績
報告で入力する値となります。

この数値が、REINS販売実績
報告で入力する値となります。

↑ REINS入力値

↑ REINS入力値

下記の内容をご確認の上、選別作業を実施し、上表の各項目欄に記入してください。

※引取品は、[製紙原料]・[固形燃料化原料]・[異物(香線、段ポール、牛乳パック、一般古紙等の再資源化品)]・[異物(産廃処理対象品)]に選別してください。

※引取、選別、出荷、引渡、処分を実施した日のみ、実施した内容に関する項目を記載してください。実施していない内容に関する項目は空白としてください。

※選別を実施した場合に異物等の発生量がない場合には、0を記入してください。

※日報を記載した日の各残量を確認してください。エクセル計算値と実測値に相違があった場合は、実測値を手入力してください。

※複数の再生処理施設(工場)で再生処理を行う場合には、再生処理施設(工場)毎に作成してください。

(注1) 異物の再資源化量 ⇒ 香線、段ポール、牛乳パック(紙パック)、一般古紙等(これらは紙製容器包装分別基準適合物ではありません)で廃棄処理せずに資源として販売する量。

(注2) 出荷量 ⇒ 再生処理施設から販売先へ出荷する際の再生処理施設での計量値を記入します。販売量(販売先の工場での受入時の計量値等)ではありません。

(注3) 製紙原料出荷に対応する販売量 ⇒ 販売先の工場での受入時の計量値等 = 協会への販売実績量報告値

(注4) 選別を実施した日には、その選別作業人員と概略の選別作業時間を30分単位で記入して下さい。(例:作業人員4人の場合は4と記入、作業時間が13時~16時30分の場合は3.5と記入)

グレー部分は、エクセル自動計算の式
を組んでいます。
エクセル計算値と実測値に相違があっ
た場合、実測値をエクセルに手入力し、
余白に相違理由を明記してください。

管理帳簿日報(平成27年度分)
[選別2]指定保管施設を兼ねている工場用

平成27年

4月

ジョイントグループ名	●●第一グループ
事業者名	●●株式会社
再生処理施設(工場)名	本社工場

月/日	引取先(市町村)	①分別収集量 (注1)	②選別実施量 (前選別を含む) (注2) (④+⑥+⑦)	③選別残 (注3) (①-②)	④異物 (注4)	⑤引取量(分別基準適合物) (注5) (②-④)	製紙原料等			固形燃料化原料		製紙原料出荷に対応する販売量(製紙会社スケール計量値)(注7)	選別作業(注8)					
							⑥製紙原料選別量	販売		⑦固形燃料化原料選別量	引渡し		作業人員	作業時間	作業量 (kg/人/時間)			
								出荷残	販売先		引渡残					引渡残		
前月繰越																		
1日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
2日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
3日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
4日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
26日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
27日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
28日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
29日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
30日			0	0		0		0			0							#DIV/0!
合計		0	0		0	0	0	0		0	0							#DIV/0!

この数値が、REINS引取実績報告で入力する値となります。

この数値が、REINS販売実績報告で入力する値となります。

REINS入力値 ↑

↑ REINS入力値

下記の内容をご確認の上、選別作業を実施し、上表の各項目欄に記入してください。

※引取、選別、出荷、引渡を実施した日のみ、実施した内容に関する項目を記載してください。実施していない内容に関する項目は空白としてください。

※選別を実施した場合に異物等の発生量がない場合には、0を記入してください。

※日報を記載した日の各残量を確認してください。エクセル計算値と実測値に相違があった場合は、実測値を手入力してください。

※複数の再生処理施設(工場)で再生処理を行う場合には、再生処理施設(工場)毎に作成してください。

(注1)①分別収集量 ⇒ 一般家庭から収集したもので、市町村が中間処理を行い分別基準適合物にする前のものの量

(注2)②選別実施量 = ④異物 + ⑥製紙原料等選別量 + ⑦固形燃料化原料選別量

(注3)③選別残 ⇒ 分別収集品在庫量 = ①分別収集量 - ②選別実施量

(注4)④異物 ⇒ 分別基準適合物[紙製容器包装]以外のものの量(段ボール、牛乳パック、一般古紙等の再資源化物および市町村処理場持込(戻し)廃棄物等の量)

(注5)⑤引取量 = ②選別実施量 - ④異物 = ⑥製紙原料等選別量 + ⑦固形燃料化原料選別量

(注6)出荷量 ⇒ 再生処理施設から販売先へ出荷する際の再生処理施設での計量値を記入します。販売量(販売先の工場での受入時の計量値等)ではありません。

(注7)製紙原料出荷に対応する販売量 ⇒ 販売先の工場での受入時の計量値等 = 協会への販売実績量報告値

(注8)選別を実施した日には、その選別作業人員と概略の選別作業時間を30分単位で記入してください。

(例:作業人員が4人の場合は4と記入、作業時間が13時~16時30分の場合は3.5と記入)

グレー部分は、エクセル自動計算の式を組んでいます。
エクセル計算値と実測値に相違があった場合、実測値をエクセルに手入力し、余白に相違理由を明記してください。

[選別3]指定保管施設を兼ねており、かつ他の市町村の保管施設からの引き取りも行っている工場

ジョイントグループ名	●●第一グループ
事業者名	●●株式会社
再生処理施設(工場)名	本社工場

※市町村がスケールを持っていない場合は、貴社工場スケール計量値を記入

(単位:kg)

月/日	引取先(市町村)	自らが指定保管施設になっている市町村からの持込						その他の市町村からの引き取り						製紙原料				固形燃料化原料		選別作業(注10)				
		①分別収集量(注1)	②選別実施量(前選別を含む)(注2)(④+⑩+⑪)	③選別残(注3)(①-②)	④異物(注4)	⑤引取量(注5)(②-④)	※引取量(市町村スケール計量値)	⑥引取量(貴社工場スケール計量値)	⑦選別実施量(注6)(⑨+⑩+⑪)	⑧選別残(⑥-⑦)	⑨異物				販売		⑪固形燃料化原料選別量	引渡		製紙原料出荷に対応する販売量(製紙会社スケール計量値)(注9)	作業人員	作業時間	作業量(kg/人/時間)	
											再資源化量(注7)	産廃処理対象量	処分量	処分残	⑩製紙原料選別量	出荷先		出荷残	⑫引渡(貴社工場スケール計量値)					引渡残
前月繰越				0																				
1日				0	0			0										0	0				####	
2日				0	0			0										0	0				####	
3日				0	0			0										0	0				####	
4日				0	0			0										0	0				####	
26日				0	0			0										0	0				####	
27日				0	0			0										0	0				####	
28日				0	0			0										0	0				####	
29日				0	0			0										0	0				####	
30日				0	0			0										0	0				####	
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
										異物混入率(⑨/⑦)		#DIV/0!		製紙原料比率⑩/(⑤+⑦)		#DIV/0!		固形燃料化原料比率⑪/(⑤+⑦)		#DIV/0!				

この数値が、REINS引取実績報告で入力する値となります。

この数値が、REINS販売実績報告で入力する値となります。

↑REINS入力値↑

↑REINS入力値↑

下記の内容をご確認の上、選別作業を実施し、上表の各項目欄に記入してください。

※「自らが指定保管施設となっている市町村からの持込」と「その他の市町村からの引き取り」については、選別作業に伴う記入内容が異なります。上表の項目欄にしたがって記入してください。

※「自らが指定保管施設になっている市町村からの持込」と「その他の市町村からの引き取り」の作業が同じ日であっても行を変えて記載してください。

※選別完了までは、指定保管施設分とその他の市町村分を明確に分けて管理して下さい。

※引取、選別、出荷、引渡、処分を実施した日のみ、実施した内容に関する項目を記載してください。実施していない内容に関する項目は空白としてください。

※選別を実施した場合に異物等の発生量がない場合には、0を記入してください。

※日報を記載した日の各残量を確認してください。エクセル計算値と実測値に相違があった場合は、実測値を手入力してください。

※複数の再生処理施設(工場)で再生処理を行う場合には、再生処理施設毎に作成してください。

(注1)①分別収集量 ⇒ 一般家庭から収集したもので、市町村が中間処理を行い分別基準適合物にする前のものの量

(注2)②選別実施量 = ④異物+⑩製紙原料等選別量+⑪固形燃料化原料選別量

(注3)③選別残 ⇒ 分別収集品在庫量=①分別収集量-②選別実施量

(注4)④異物 ⇒ 分別基準適合物[紙製容器包装]以外のものの量(段ボール、牛乳パック、一般古紙等の再資源化物および市町村処理場持込(戻し)廃棄物等の量)

(注5)⑤引取量 = ②選別実施量-④異物=⑥製紙原料等選別量+⑦固形燃料化原料選別量 = 協会への販売実績量報告値

(注6)⑦選別実施量 = ⑨異物+⑩製紙原料等選別量+⑪固形燃料化原料選別量

(注7)⑨異物の再資源化量 ⇒ 番線、段ボール、牛乳パック(紙パック)、一般古紙等(これらは紙製容器包装分別基準適合物ではありません)で廃棄処理せずに資源として販売する量。

(注8)⑩出荷量 ⇒ 再生処理施設から販売先へ出荷する際の再生処理施設での計量値を記入します。販売量(販売先の工場での受入時の計量値等)ではありません。

(注9)⑫製紙原料出荷に対応する販売量 ⇒ 販売先の工場での受入時の計量値等 = 協会への販売実績量報告値

(注10)選別を実施した日には、その選別作業人員と概略の選別作業時間を30分単位で記入してください。(例:作業人員が4人の場合は4と記入、作業時間が13時~16時30分の場合は3.5と記入)

グレー部分は、エクセル自動計算の式を組んでいます。エクセル計算値と実測値に相違があった場合、実測値をエクセルに手入力し、余白に相違理由を明記してください。

管理帳簿日報(平成27年度分)
【材料リサイクル】

平成27年 4月

ジョイントグループ名:	●●第一グループ
事業者名:	●●株式会社
再生処理施設(工場)名:	本社工場

(単位:kg)

※市町村がスケールを持っていない場合は、貴社工場スケール計量値を記入

月/日	引取先 (市町村)	引取量(市町村スケール計量値)	引取量(貴社工場スケール計量値)	プロセス投入量						プロセス投入残 (紙製容器包装)	材料リサイクル製品					固形燃料化原料			所要時間 (注3)	
				前処理異物			材料リサイクル製造工程投入量				再商品化製品製造量	出荷量(貴社工場スケール計量値)(注2)		出荷残 (紙製容器包装)	販売先	固形燃料化原料選別量	引渡残(貴社スケール計量値)	引渡残		
				再資源化量(注1)	産廃処理対象量	処分量	処分残	紙製容器包装	他材料			うち紙製容器包装	うち紙製容器包装							
前月繰越																				
1日								0						0						0
2日								0						0						0
3日								0						0						0
4日								0						0						0
26日								0						0						0
27日								0						0						0
28日								0						0						0
29日								0						0						0
30日								0						0						0
合計								0						0						0

この数値が、REINS引取実績報告で入力する値となります。

この数値が、REINS販売実績(うち容器包装分)で入力する値となります。

↑ REINS入力値

↑ REINS入力値

下記の内容をご確認の上、再生処理(選別、材料リサイクル製品製造)を実施し、上表の各項目欄に記入してください。

※材料リサイクル製品製造工程で他材料を投入する場合、プロセス投入量、再商品化製品製造量、及び出荷量の記入欄には内訳として紙製容器包装の使用量を記載してください。

※引取、再生処理(選別、材料リサイクル製品製造)、出荷、引渡、処分を実施した日のみ、実施した内容に関する項目を記載してください。実施していない内容に関する項目は空白としてください。

※再生処理(選別、材料リサイクル製品製造)を実施した場合に異物等の発生量がない場合には、0を記入してください。

※日報を記載した日の各残量を確認してください。エクセル計算値と実測値に相違があった場合は、実測値を手入力してください。

※複数の再生処理施設(工場)で再生処理を行う場合には、再生処理施設(工場)毎に作成してください。

(注1) 前処理異物の再資源化量 ⇒ 番線、段ボール、牛乳パック(紙パック)、一般古紙等(これらは紙製容器包装分別基準適合物ではありません)で廃棄処理せずに資源として販売するものの量。

(注2) 出荷量 ⇒ 再生処理施設から販売先へ出荷する際の再生処理施設での計量値を記入します。販売先の工場での受入時の計量値等ではありません。

(注3) 再生処理(選別、材料リサイクル製品製造)を実施した概略の所要時間を30分単位で記入してください。(例: 再生処理時間が13時~15時30分の場合は2.5と記入)

グレー部分は、エクセル自動計算の式を組んでいます。
エクセル計算値と実測値に相違があった場合、実測値をエクセルに手入力し、余白に相違理由を明記してください。

管理帳簿月報(平成27年度分)
[固形燃料化]

平成27年 4月

事業者名:	△△株式会社
再生処理施設(工場)名:	

(単位:kg)

月/日	引取先 (構成事業者)	引取量(貴社 工場スケール 計量値)	プロセス投入量						プロセス投入残 (紙製容器包 装)	固形燃料化製品					所要時間 (注3)
			前処理異物				固形燃料製造工程投入量			固形燃料化 製品製造量	出荷量(貴 社工場ス ケール計量 値)(注2)		販売先	出荷残 (紙製容器包 装)	
			再資源化量 (注1)	産廃処理 対象量	処分量	処分残	紙製容器包 装	他材料			うち 紙製容器包装	うち 紙製容器包装			
前月繰越															
1日							0	0							0
2日							0	0							0
3日							0	0							0
4日							0	0							0
26日							0	0							0
27日							0	0							0
28日							0	0							0
29日							0	0							0
30日							0	0							0
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

この数値が、REINS工程間移動実績で
入力する値となります。

この数値が、REINS販売実績(う
ち容器包装分)で入力する値とな
ります。

↑ REINS入力値

↑ REINS入力値

下記の内容をご確認の上、選別作業を実施してください。

※固形燃料製造工程で他材料を投入する場合、固形燃料化製品製造量及び出荷量の記入欄には内訳として紙製容器包装の使用量を記載してください。

※実施した日のみ、実施した内容を記載してください。

注1)前処理異物の再資源化量 ⇒ 番線、段ボール、牛乳パック等が該当します。紙製容器包装以外で廃棄処理せずに資源として販売する

注2)出荷量 ⇒ 再生処理施設から販売先へ出荷する際の計量値を記入します。販売先の工場での受入計量値等ではありません。

注3)紙製容器包装を処理した概略の所要時間を30分単位で記入してください。(例:作業時間が13時~15時30分の場合は2.5と記入)

グレー部分は、エクセル自動計算の式を組
んでいます。
エクセル計算値と実測値に相違があった場
合、実測値をエクセルに手入力し、余白に
相違理由を明記してください。